

施設名	言語生活サポートセンター		
運営法人	株式会社言語生活サポートセンター		
施設の所在地	〒167-0051 杉並区荻窪5-20-17 Mパラッツオ4F	電話	5335-9757
		ファックス	5335-9757

交通機関
JR中央線及び東京メトロ丸ノ内線荻窪駅 徒歩7分

施設紹介
脳梗塞、脳出血、脳外傷などで言語障害・高次脳機能障害のある方に言語聴覚士(ST)が言語訓練・コミュニケーション訓練の機能訓練(個別訓練及びグループ訓練)を実施します。障害者総合支援法での通所になります。(身体障害者手帳及び精神福祉手帳保持の方)

事業内容及び定員						主な障害(重度◎)			通所の方法	食事提供
就労移行	就労A型	就労B型	生活介護	自立訓練	施設入所	知的	精神	身体	自主通所	あり
				20				○		

開所日							閉所日			利用時間
月	火	水	木	金	土	日	祝日	年末年始	夏季休暇	午前10時～午後3時
○	○	○	○	○			○	○	○	

作業項目
なし

行事
なし

従たる施設①			
施設の所在地		電話	

従たる施設②			
施設の所在地		電話	

東京都指定自立訓練（機能訓練）事業所（指定NO.1311503310）



こんなことで困っていませんか？病気をした後、事故にあった後

話すことが困難

聞いて理解することが困難

書くことが困難

読んで理解することが困難

新しいことが覚えられない

集中力が続かない

人の顔が見分けがつかない

段取り良く物事を進められない

些細なことで怒りやすい

片側を見落とす

今までできていたことができない

今日も元気が
笑顔がある

必要なのは総合的
コミュニケーション力・
言葉以外でも伝える、
伝わる力

グループ練習では、
仲間にどのように伝えるか。
自分の思う事を仲間に
伝える力を養う

病院や訪問にはない
経験豊かな弊社
スタッフのオリジナル
訓練メニュー

個人練習ではそれぞれの
生活、生き方、役割を全
うするために必要なコミ
ュニケーション力を培う

趣味活動、買い物、
公共交通機関利用、
外出訓練等バラエティ
に富んだ生活課題解決
する為に

言語聴覚士と1対1
ではなく、通所している
仲間との関係性

言語生活サポートセンターの取り組み

- 回復期病院退院後の失語症等のある方が、積極的な社会参加および、就労（復職・福祉的就労も含む）を目標に言語及び、高次脳機能障害回復機能訓練を行います。
- 言語聴覚士を重点配置し、多様なコミュニケーション技術を養う訓練を行います。
- 特に、失語症のある方、高次脳機能障害のある方の社会参加、ご自身の生活環境改善・社会参加へのアプローチを行います。
- 担当指導員以外の者（責任者等）が、当事者と面談、モニタリングを実施し、本人の希望等を訓練に反映します。

言語生活サポートセンターの一日

午前

- 10:00 来所:挨拶
健康チェック (看護師)
- 10:10 朝の会
(利用者の日直制)
- 10:20 ラジオ体操
- 10:30~12:00 グループ訓練
- 12:00~12:30 個別訓練
- 12:30 手洗い・口腔体操
食事準備・昼食

午後

- 13:30~14:40 グループ訓練
- 14:40 清掃・消毒
- 14:50 帰りの会 (日直)
- 15:00 挨拶・退所

事業所内の各室の紹介



集団訓練室



個別訓練室



多目的室



事務室入り口